

令和8年度の一般会計当初予算は95億2,000万円で、令和7年度と比較して約6億4,000万円の増額となります。

特別会計は46億4,005万8千円で前年度と比較して2億7,534万8千円の減額、一般会計と特別会計を合わせた予算総額141億6,005万8千円となります。

わかりやすく! 芳賀町のお金

令和8年度 一般会計予算

95億2,000万円

入ってくる予定のお金
歳入

使う予定のお金
歳出

一般会計とは・・・町の運営をする基本的なお金



※札束の比率はおおまかなもので正確なものではありません。

特別会計予算

芳賀町は6つの事業で分かれていますよ。



特別会計とは・・・特定の事業を行うために会計が別々になっているお金

国民健康保険 18億6,000万円	後期高齢者医療 2億7,600万円	介護保険 (保険事業勘定) 16億5,300万円 (介護サービス事業勘定) 650万円
芳賀工業団地排水処理センター 9,700万円	宅地造成事業 5,930万円	下水道事業会計 (公営企業会計) 6億8,825万8千円

令和8年度 一般会計予算の主な質疑



芳賀北小敷地内への学童保育所新設工事設計業務委託料について、経緯、規模などを伺う。



中村由美子
議員

子育て支援課長

現在は生涯学習センターで実施していますが、利用人数が多い際にはセンターの利用者に影響が出ています。また、スクールバスでの移動による経費発生や調整にあたる方々の負担、児童の安全面などを総合的に考慮し、学校敷地内での建設を予定しています。

規模は、現段階で定員120人、延べ床面積は330平方メートル程度、敷地面積は400平方メートル程度を想定しています。

中村議員 現在の場所では手狭になっているということと、これから利用者が増えていく可能性もありますので、1日も早く利用できるように進めていただきたい。

省エネ家電製品買換促進事業補助金についての内容と申請方法を伺う。

環境課長

家庭において消費電力の大きい冷蔵庫、エアコン、テレビへの買換えを支援する事業です。本体価格(税込)の3分の1、上限3万円を補助します。購入者が申請を行った上で、補助金の交付を決定する仕組みとなります。

杉田議員 新規事業なので、周知徹底をし、多くの方が利用しやすいように進めていただきたい。



杉田貞一郎
議員

道路維持整備費の工事請負費についての内容と契約件数を伺う。

建設課長

130万円超の工事請負費については、下高根沢地区・芳志戸地区の車両待避所設置工事や、芳賀工業団地内中央分離帯の防草工事が主なもので、契約件数は8件を予定しています。また、130万円以下の工事請負費については、パトロールや町民からの指摘箇所、地区座談会からの要望など、日常的な小破修繕対応に充てており、令和7年度は現時点で40件の対応を予定しています。

岡田議員 道路維持費は年々増えていく、整備する箇所が多くなるということなので、町民の要望に応えられるよう計画的に予算を執行していただきたい。



岡田年弘
議員

災害対策の備品購入についての内容と管理方法、また備品の補助について伺う。

総務課長

間仕切り用テント250張、簡易ベッド100台、移動式エアコン10台を購入予定です。基本的には町で一括管理しますが、状況を見て地域への配備も検討していきます。自治会などへの補助金については、年間13万円を用意しています。国に申請可能なものもありますので、詳細は個別に相談していただければと思います。

石川議員 各自治会の防災訓練に対する補助は承知しているが、プラスしてその都度備品を購入して追加できるような支援体制というものも、検討をいただきたい。



石川保
議員

ホームページリニューアルに伴い AIチャットボットを導入するのか詳細を伺う。



企画課長

ホームページ上のAIチャットボットに問い合わせると自動で答えてくれるシステムを導入し、来場者や町民の方々の利便性向上に努めてまいります。

小林議員

AIチャットボットとサイトマップのジャンプページ、プッシュ通知に集約しても良いと思うので本当に使いやすいホームページにしていきたい。

けやき台公園サッカー場人工芝整備工事設計委託料について伺う。

生涯学習課長

現在は土のグラウンドのため、雨天時や雨天後のコンディション維持が課題となっています。天候に左右されにくい環境整備と利用環境の向上を目的として、公式のサッカー場1面がとれる面積の整備を予定しています。

藤沼議員

人工芝ということになると、何年か後に張り替えということも検討に入ってきて、管理費も含めて大きな費用がかかることなので、まだ設計業務の段階なので、その辺もしっかり加味して計画を立てていただきたい。



現在、空き家状態がどれくらい進んでいるか伺う。



都市計画課長

令和6年時点の調査で町内に325件の空き家があり、年々増えていきます。平成26年から空き家バンク制度を開始し、令和5年からは空き家相談会を実施しており、これまでに登録18件、契約11件の実績があります。また、栃木県で子育て世代の方が空き家をリフォームする際の上乗せ補助が検討されていますので、今後も最新の情報をお伝えしていきます。

古谷議員

空き家が増えているようなので対策を進めていただきたい。

予算の特徴のスマートタウンについて、未来を先取りするとあるが、具体的にはどのような予算を組んでいるのか伺う。

企画課長

5つのプロジェクトを推進しています。主に公共交通についてはAIオンデマンドタクシーの導入、持続可能プロジェクトではDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進、定住促進についてはLRT沿線地区の開発、子育て応援では学童保育の新設などを予定しています。

有坂議員

未来を先取りということであれば、もう少し先に行かないと駄目ではないか。予算の組み方や文章の表現なども、もっと未来に向かったものにしていただきたい。



防犯カメラの設置場所と台数、 また防犯灯の設置場所について伺う。



総務課長

防犯カメラは公園、運動場、トランジットセンターなど、公共施設を中心に8機設置予定です。防犯灯については、各地区の防犯組合や自治会などと協議の上、必要な場所へ設置を進めてまいります。

市川議員

暗いところが多いので少しでも多くつけてもらって安全のためになるようにしていただきたい。